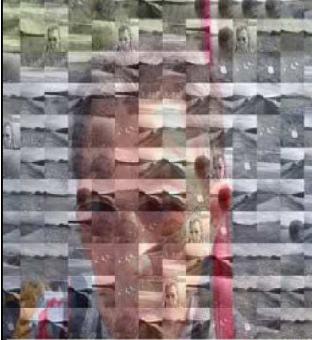


8月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 13.2km~27.6km 管轄出張所:一宮出張所
実施日	平成 30年 8月 11日	実施区間	左岸27.1km~左岸21km

写真①



写真②



写真① 石田の瀬で鮎の友釣りをしてみました。18時、晴れ、気温31度、水温29度、水位平水、雨が降らない為、水温が異常に高く、友釣りには条件が悪すぎます。鮎の敵水温は、21度前後と言われています。(左岸27.1km)
モザイク 自撮り 顔

写真② 写真右上の建物は、石田水位流量観測所・石田雨量観測所・石田水質調査地点です。この場所から釣り開始、石のコケは良さそうな色小石砂利の所で鮎はいるが、掛からない。

写真③



写真④



写真③左岸27km地点200mまで釣り下がり、釣果5匹、余りにも釣れないので場所移動。

写真④左岸21km地点、PM12時昼食後水温計ると31度、気温33度これでは釣れないか？ここは通称(松原の瀬)しかし竿を出してみた。

写真⑤



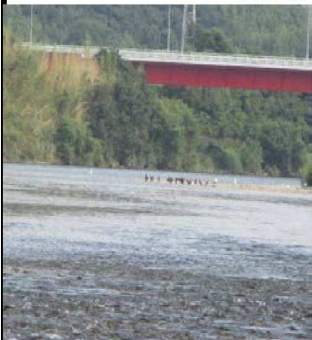
写真⑥



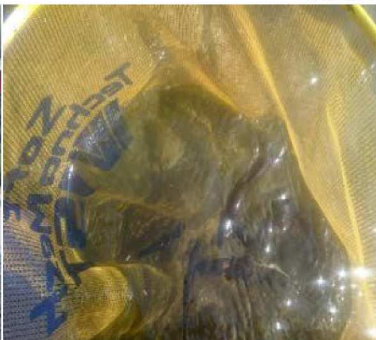
写真⑤川底の石は緑がかり青藻が付いていた。オトリ鮎は、水温が高い為元気がなく泳いでくれない、鮎の姿も無い。
一時間後、曳舟の7匹はグロッキー終了。

写真⑥松原の瀬下流100m、対岸のテトラの間に白鷺が、餌を待っているようだ。

写真⑦



写真⑧



写真⑦河口から20.8km、金沢橋が見え、そ手前に鵜と思われる集団も、餌を待っているのが生きる為の、自然の摂理、私にも鳥の目を!!。

写真⑧本日の釣果12cm~19cm5匹で終了。連日の猛暑で、水温が高く、鮎の餌となる苔の状態が良くないと思われる。
え~え腕??